

愛知県蒲郡移住体験ツアー

「移住先輩と巡る 海と山のある ちょうどいい暮らし」

を開催しました！



移住先輩と巡る 海と山のある ちょうどいい暮らし

9月30日（土）に愛知県蒲郡移住体験ツアーとして、「移住先輩と巡る 海と山のある ちょうどいい暮らし」を開催しました。

【10：00～ 集合・開会】

蒲郡市生命の海科学館の駐車場に、蒲郡への移住を希望する40歳～60歳代の男女7名が集まり、豊川市、新城市、名古屋市、清須市からご参加いただきました。

開会にあたって蒲郡市企画政策課から蒲郡移住体験ツアーの趣旨など挨拶して、その後、スタッフ側も含めて自己紹介を行いました。



参加理由では、「現在は新城市に住んでいて、将来的に海の見える家に住んでみたい。」「昔2年間蒲郡に住んでしたが、定年後に蒲郡で第2の人生を過ごしたいと考えている。」「蒲郡が大好きで蒲郡には来ているが、西浦へは行ったことがないので、興味があった。」「近い将来に蒲郡への移住を検討しているため、色々と蒲郡のことを知りたくて参加した。」など、体験ツアーへの参加動機は様々でした。

その後、マイクロバスに乗車し、バスの中から、蒲郡駅、病院、ショッピングセンターなどの生活に必要な場所や蒲郡の特徴などを案内しながら、西浦公民館まで移動しました。

【10：40～ 西浦の暮らし探訪】

西浦の暮らし探訪では、西浦在住の塩崎 裕一さんと鈴木 芳さんの案内で、西浦小学校、西浦中学校など見学しながら街歩きをしました。20年前から空き家になっているお宅を拝見させていただいたり、10年前から空き店舗を使ってクラフトビールを作っている岡崎市在住のクレグ・モーリーさんから工房を開設した経緯やクラフトビールの作り方、麦芽、酵母のこだわりなどの話をさせていただきました。



【12：00～ 昼食】

西浦漁港のすぐそばにある「CHARI-CAFE Potter 西浦食堂」で地魚フライ（エソ）がトッピングされたキーマカレーのプレートランチをいただきました。食事中は住民の方との交流、参加者同士の交流など、アットホームな雰囲気での昼食となりました。



【13：30～ 海ある暮らしのアクティビティ体験】

午後からはSUP体験、波アート体験のメンバーに分かれて体験をしていただきました。

《SUP体験～先輩移住者：

LOVEARTH 代表 山村佳史さん》

参加者4名が西浦マリーナにある LOVEARTH でSUP体験をしました。こちらでは、移住先輩である山村佳史さんからレクチャーをしていただきました。



最初にボードの扱い方、乗り方、オールの使い方などを丁寧に教えていただき、いざ海へ！

これまでSUPやったことがある人から初心者までいましたが、皆さんそれぞれ潮風や波を感じながら海の楽しさを十二分に味わっていただきました。



《波アート体験～先輩移住者： 代表 山村まい子さん》

参加者のうち3名が波アート体験をしました。

移住先輩である山村まい子さんを講師に、さまざまな種類があるプレートの中から好きな形を一つ選び、描く波の色も40色ある中から2色を選び、波アートにチャレンジ！

「正解はないアート作品」という山村さんの言葉もあり、楽しい雰囲気の中体験ができました。それぞれの作品を見て、拍手が起こるなど大変盛り上がりました。



【16：00～ 蒲郡の暮らし紹介】

《古民家再生・リフォームの話：小林住建 横田礼来さん》

蒲郡で工務店を営む小林住建のスタッフ横田礼来さんを講師に、小林住建が取り組んだ空き家のリノベーションの事例を紹介していただきました。

築90年の古民家を改修した事例では、無垢の床張り、収納棚の造作、施主さんの趣味を堪能できる大きな土間など、古民家の雰囲気を大切に残した物件を紹介していただきました。また、土地と建物を300万円で購入した築50年の中古住宅をフルリノベーションした事例や築130年の古民家再生の事例なども紹介いただきました。



花火が見える場所、海が見える場所などは市内でも限られており、空き家でなら見つけることもできること。敷地の広い土地にある空き家なら、自由気ままな家づくりを土地、建物あわせて新築と変わらない費用で実現できることなどを話していただきました。

《蒲郡での暮らしを考える座談会》

先輩移住者、住民の方なども交え、蒲郡での暮らしを考える座談会を開催しました。

参加者から「①蒲郡でこんな暮らしをしたい!」、「②こんな余暇を過ごしたい!」ことなど、思い思いの蒲郡での暮らしなどを想像していただき、一人ひとり語っていただきました。また、先輩移住者や住民の方からは、実際に蒲郡で暮らしていることなどを紹介していただきました。

また、座談会の途中には、鈴木寿明蒲郡市長も駆け付け、参加者へのお礼や蒲郡の魅力などを話していただきました。

最後に11月4日(土)~5日(日)には1泊2日のツアーを紹介しました。



【17:30~ 閉会・バスで移動】

最後に参加者、先輩移住者、市、事務局も含め全員で記念撮影を行いました。その後、バスに乗り、集合場所であった蒲郡市生命の海科学館で解散しました。



■蒲郡での暮らしのイメージ

①蒲郡でこんな暮らしをしたい	②こんな余暇を過ごしたい！
老後、のんびり、ゆったり、時には子どもや孫たちと遊び、楽しく過ごせる環境が蒲郡にはあると思えます。新城と蒲郡の2拠点で自然に触れながらの生活を夢に描いています。竹島当のパワースポットのエネルギーをもらい、占い活動を行っていききたい。	海で遊び、海を眺め、温泉を楽しむ生活を送りたい。
アウトドアスポーツ全般が楽しめるSUP、ボード、カヤック、パラグライダー・・・トライアル、フィッシング	海が見えるというか、歩いて海まで行ける家にのんびり住みたい。
働きながら年金生活を楽しむ。温暖な気候の中で趣味を楽しむ生活	魚釣りを日常生活で楽しむ
海が見える場所で（食べ物が美味しいので魅力的な場所です）	夏は海水浴や今日のような SUP 体験やクルーズをして過ごせたら楽しいなと思う。冬は比較的温かいので、ノルディックウォーキングなどをして健康に留意してのんびり生活をしたいと思う。
RV パークを作って沢山の人に来てもらいたい。キャンパーの聖地に！道の駅でバイト、漁師バイト、クラフトビールでバイト	ロードバイクに乗りたい！
自然に囲まれた立地で RV パークを設営したい。看護師の資格があるので、いずれ訪問看護ステーションを開業し、地域の高齢者医療に少しでも貢献できるようにしたい。	みかんの収穫の手伝い
海が見えるお家で元気に暮らしたい。おいしいものが沢山あるので、Café もやってみたいですね。	SUP が楽しすぎた～！人が皆さん素敵でイキイキしていたので、HAPPYになれそう。

■座談会の内容

蒲郡での暮らしを考える座談会
<p>《座談会内容》</p> <p>～蒲郡での暮らしのイメージ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温暖な蒲郡、観光地でもある蒲郡で暮らしたい！ ・海も山もあり、色々な遊びができる蒲郡は良い。海の見るところに住みたい。 ・老後にゆっくりと温泉も楽しみながら暮らしたい。 ・海があるところで、好きなことを仕事にして暮らしたい。 ・歩いて海に行ける蒲郡は良い。海辺を散歩して暮らしている。 ・遊びの延長を仕事にしながらのんびり暮らしている。 など

以上